



# 東京医科歯科大学 がん患者さんとご家族のための

## おしゃべりサロン

サロン便り No.71  
(2018年 11月発行)

2018年10月23日に開催された第71回“おしゃべりサロン”の参加者は、体験者20名(男性7名、女性13名)、家族2名(男性0名、女性2名)、その他1名(男性0名、女性1名)、合計23名でした。外は肌寒い気候でしたが、それぞれの想いをお話しし、共感をもった分かち合いができました。おしゃべりに花が咲き、終わる頃には、部屋の中は気持ちの良い熱気に包まれていました。

サロンのお約束を確認して始まりました。

- ①自分の事を自分の言葉で話す。
  - ②他の方のお話は、善し悪しを評価しないで最後まで聴く。
  - ③ここでのお話はこの場限りにする。
- 以上三点です。また個人情報保護のため、SNSへの投稿や録音、写真撮影は禁止です。自己紹介、休憩を挟み、グループに分かれてそれぞれに想いを共感しながらおしゃべりを楽しみました。



○病気が分かった時に10歳だった娘が来年の1月には成人式を迎える。「もう10年経つんだな」と思う。

○病気が進行しても、信頼できる医師、看護師とともに、治療ができることはとても大事だと思う。

○多重がんになり、ヤケになったときもあるが、これではいけないと思う出来事があった。それから学校に行ったり、ボランティアをしたり、資格試験にチャレンジをしたりしている。

○告知から手術まで短期間だったので、知識が無いままになっている。これからのことを考えて、いろいろ勉強しようと思う。

○がんになって生活を変えた。仕事の後は早く帰って自宅で家族一緒に食事をする。そのひと時が何よりいい。



○尊敬している先輩がホルモン治療が合わなくて寝込んでいる。「自分にできることが何かないか」とヒントを探しに来た。

○病気のことを話せる人が周りにいない。サロンに来た時だけ話すことができる。

○治療については、放射線も抗がん剤もしなくていいかなと思っていたら、主治医に「1回やってみて、それから考えてみたら？」と言われて治療をした。予想より効果があり、一息ついている。

○消化器系のがんで、体重がかなり落ちた。医師に体力が落ちたらダメといわれジムにも通った。体重が回復してきている。人の話を聞くことも大事だと思う。

皆様も、間話の話を聴いて、そして自分も話してみませんか。スタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 今後の日程

#### ■日時・場所

毎月第4火曜日 13:30 ~ 15:30

東京医科歯科大学 医学部附属病院

2018年12月25日(火)

2019年 1月22日(火) <sup>B棟5階 症例検討室</sup>

(詳細は当日、開催階のエレベータホールに掲示)

#### ■対象：主にがん患者さん・ご家族

どちらの医療機関に掛かっている方も参加出来ます(無料・予約不要)

■問合せ：東京医科歯科大学医学部附属病院  
がん相談支援センター(腫瘍センター内)  
電話：03-5803-4008(直通)

主催：特定非営利活動法人がん患者団体支援機構

〒154-0002 東京都世田谷区下馬5-28-7



E-mail : info@canps.jp

URL :http://www.canps.jp

共催：東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター

